

島屋建設株式会社環境行動計画

平成20年10月20日

取組方針

島屋建設株式会社は、当社の経営理念である「信義・協調・努力」をモットーに、顧客ニーズにあった舗装工事を行っています。

また、当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指してまいります。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動中での省エネルギーと省資源（紙使用量の節減）
- ② 廃棄物の分別・リサイクルの推進（分別リサイクルの徹底）
- ③ グリーン購入の推進
- ④ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成20年10月20日

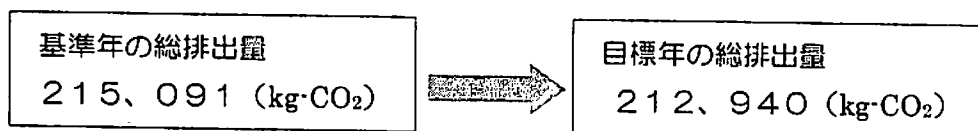
島屋建設株式会社

代表取締役社長 野本 義憲

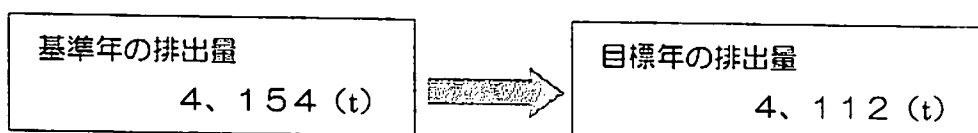
3 環境負荷の低減目標

22年に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも19年です。)

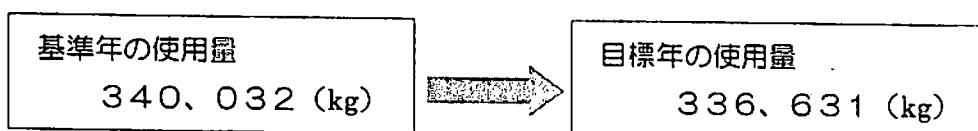
【目標1】 二酸化炭素の総排出量を1%削減する



【目標2】 産業廃棄物の排出量を1%削減する



【目標3】 コピー用紙の使用量を1%削減する



【目標4】 グリーン購入の推進

(エコマーク商品、グリーン製品を優先的に購入する。)

4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

- ・ 昼休みと休憩時には、重機等、使用していない機械の電源を切る
- ・ 作業効率の改善により残業時間を少なくする
- ・ 事務室の空調温度を適正（冷房時 28 度、暖房時 20 度）に設定する
- ・ 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する
- ・ パソコンとコピー機の節電機能を活用する
- ・ 社用車の効率的な使用（運転経路、相乗り）を徹底する
- ・ アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける
- ・ 車の空調温度を適正温度に設定する

【取組2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

(産業廃棄物)

- ・ 廃棄物の分別仕様を再検討し、置き場を整備する
- ・ 施工工程から発生するアスファルトがらは全てリサイクルする
- ・ 廃棄物管理票（マニフェスト）の管理を徹底する

(一般廃棄物)

- ・ ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める
- ・ 詰め替え可能な製品、簡易包装の製品を優先的に選んで購入する
- ・ 製品をできるだけ長期間使用する

【取組3】 コピー用紙使用量の削減

- ・ 両面印刷、両面コピーを徹底する
- ・ 使用済み用紙の裏面を利用する
- ・ 書類、資料の電子データ化を進める

【取組4】 その他の取組

- ・ 毎月、全社員による現場総点検を行い、5Sを徹底する
- ・ 製品、材料、工具は、決められた場所に返却する
- ・ 地域清掃や道路里親などのボランティア活動に参加、協力する
- ・ コピー用紙、文具類、建設資材などはエコマーク製品、グリーンマーク製品を優先的に購入する

5 環境行動計画の実施体制

社長を委員長とする環境活動委員会を設け、四半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックします。